



年 組 名前

道新 ワークシート

必要派67%

友人や親戚に近況報告

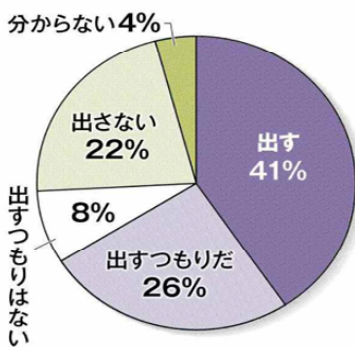
もうすぐ師走。正月の支度をそろそろ始める人もいられるでしょう。正月準備の一つが年賀状。1日に郵便局で全国一斉に2023年用お年玉付き年賀はがきが発売されました。日本郵便によると、当初の発行枚数は約16億4千万枚。前年に比べておよそ1割減り、12年連続の減少です。あなたは年賀状を出しますか？

必要派の多くは「普段会えない友人や親戚などへ近況報告をするため」と答えた。「コロナですと会えていない人もいます。1年に一度くらいはやり取りしたい」（札幌市の54歳女性）、「写真を添えて子ども成長を報告したい」（石狩管内の37歳女性）など、年賀状で交流を保ちたいとの考えもある。「友人、知人の安否確認」（後志、空知管内の72歳男性）と位置付ける人も多かった。

直筆の良さに思い入れのある人も。胆振、日高管内の15歳男性は「1年間の感謝と『今年もお願ひします』という思いを手書きで込めたい」、後志、空知管内の39歳男性は「スマホで簡単に連絡を取れるが、字を書いて出すという文化も残したい」。「お正月明けの当選発表がわくわくする」（札幌市内の47歳女性）と、年賀状のお年玉くじを楽しみにする人もいた。

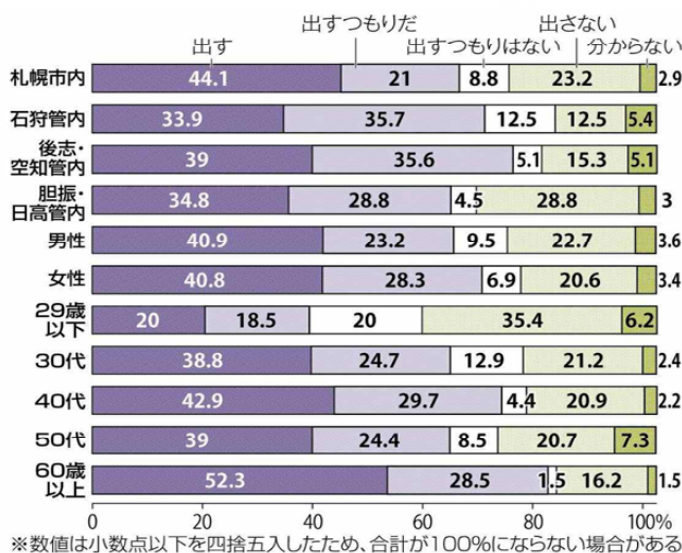
必要派の中にも、枚数を年々減らす人や年賀状をやるかどうか悩んでいる人は少なくない。札幌市内の43歳男性は「今年で最後にする」と決めた。不要派の大半は「儀礼的だから」「交流サイト（SNS）やメールで済むから」といった声だった。

札幌市内の32歳男性は「職場の人や友人の住所をお互い知らないから、年賀状の送りようがない」、胆振、日高管内の37歳女性は「お金がないため、LINE（ライン）であいさつ」とコメントを寄せた。「ペーパーレスの社会に反している」（札幌市内の44歳女性）



年賀状出しますか

札幌市内の32歳男性は「職場の人や友人の住所をお互い知らないから、年賀状の送りようがない」、胆振、日高管内の37歳女性は「お金がないため、LINE（ライン）であいさつ」とコメントを寄せた。「ペーパーレスの社会に反している」（札幌市内の44歳女性）



不要派30%

SNSやメールで済む

2022年11月28日（月）朝刊 札幌市内版 13ページ（記事は再編集しています）

①二つのグラフについて述べているものとして、最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア 上のグラフは円グラフ、下のグラフは帯グラフという。どちらも全体に対する各部分の割合を示すのに適している。
- イ 上のグラフは円グラフ、下のグラフは棒グラフという。どちらもデータの増減を比較するのに適している。
- ウ 上のグラフは円グラフ、下のグラフは帯グラフという。どちらもデータの増減を比較するのに適している。
- エ 上のグラフは円グラフ、下のグラフは棒グラフという。どちらも全体に対する各部分の割合を示すのに適している。

②——線「アナログ、デジタルの形態」とありますが、具体例として書かれていることを記事の中から探し、それぞれ書き抜きなさい。

③あなたは2023年の年賀状を書きますか、それとも書きませんか。理由とともに50字～70字で書きなさい。